

☒ 津市久居アルスプラザ季刊誌

アルスの風

2024春号





津の文化人やリーダー、ゆかりのアーティストの方々をご紹介します。
第15回連載インタビュアー

テノール歌手 上ノ坊航也さん

1月21日にときの風
ホールにて開催された
「大阪交響楽団×アルス
第九合唱団 ニューイヤー
第九コンサート」で市民
合唱団を指導してくだ
さった三重大学教育学部
専任講師でテノール歌手
としても活動されている
上ノ坊航也さんにお話を
伺いました。

「合唱初心者も含む市
民への指導という新しい
試みに今回挑戦して頂き
ました。が指導される上で
心がけたことを教えてください
ださい」

アルス第九合唱団では
合唱に参加すること自
体が初めての方から、第
九を既に30回以上歌って
きている方まで、様々な
レベルの方に参加してい
る。合奏指導の馬場浩子
さん、ピアノ伴奏の小畑

加頂いた経緯



たできました。

今回の指導にあたって心がけたことは「音楽を楽しい」ということ。皆さんの「歌いたい！」気持ちを大切にしたり、あちを稽古を心がけました。

「教える立場になられて市民参加の合唱イベントに対する印象の変化はありましたか

私自身これまで市民合唱団や地域の音楽団体にエキストラ合唱として参加させて頂いたことは何度もありました。合唱エキストラやソリストで参加する時は前日のリハーサルと本番当日のみの参加が多く、普段の皆さんの努力や稽古風景などを見ることがありません。今回最初の練習から指導者として関わることで、合唱団の皆さん一人一人の頑張りや、

企画や運営に関わる全ての方々の支えや努力があつて公演に繋がっているということを今まで以上に実感しました。

「津市で専門の音楽や合唱をお教えるなることで目指される将来的なビジョンや今後挑戦されたいことなどありましてらお教えてください

教える立場として津市や三重県の音楽活動を盛り上げることは勿論、私自身が演奏者として多くの公演に携わることが出来れば嬉しいです。音楽技術の向上に終わ

りはないので、まだまだ日々進化を目標に精進している最中です。是非アルスプラザでも歌わせていただきたいです。

市民合唱としてオペラを一本挑戦するなんてどうでしょうか(笑)



プロフィール
東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院オペラ科修了。声楽を林剛一、佐々木典子、櫻田亮、小原啓楼の各氏に師事。第64回藝大オペラ定期公演モーツァルトの歌劇、「魔笛」にてタミーノ役で出演。第32回宝塚ベガ音楽コンクール声楽部門第1位及び聴衆賞、兵庫県知事賞。第72回全日本学生音楽コンクール名古屋大会大学の部第1位、全国大会入賞。第25回みえ音楽コンクール声楽一般の部第1位、三重県知事賞受賞。現在三重大学教育学部専任講師。



アルスプラザリポート 学校アウトリーチ

アルスプラザでは
2021年より、プロの
演奏家とともに津市内の
学校を訪問し、本格的な
音楽を届けるアウトリー
チ公演を実施しています。

2023年はサクソ
フォン四重奏団のモデト
ロ・サクソフォン・アンサン
ブル(以下モデトロ)の4
名と一緒に、美杉中学校、
久居中学校、一志西小学
校へ伺いました。

11月9日(木)は、午前
中に美杉中学校、午後に



久居中学校の吹奏楽部
へ。モデトロの皆さんは
ドレミの歌を演奏しな
がら登場。オリジナルの
振り付けをつけ、アレ
ンジされたドレミの歌は、
自然と体がリズムにのっ
てしまうような楽しい
曲となっており、緊張感
もほぐれて良い雰囲気



のなかスタートしました。
 プログラムには生徒の
 皆さんに参加してもらっ
 ゲームもあります。ホワ
 イトボードに4種類の動
 物・感情・行動のイラスト
 が描かれた紙が貼られて
 おり、そのなかからひとつ
 ずつ選ぶと、モデトロがそ
 の光景をイメージして演
 奏します。「ゾウが悲しそ
 うに眠っている」「ねずみ
 が怒りながら走っている」
 など多様な組み合わせが
 あるなか、サクソフォンで
 自在に表現するモデトロ
 の演奏に、皆さん驚かれ
 ている様子でした。

11月10日(金)は一志西

小学校5年生の皆さんの
 ところへ。小学生対象のプ
 ログラムではサクソフォン
 本体と各部品を触り、よ
 り詳しくサクソフォンを
 知るコーナーがあり、子ど
 もたちは興味深そうに楽
 器を触りながら説明に耳
 を傾けていました。プログ
 ラム終了後、モデトロの皆
 さんのサインを求めて廊下
 に子どもたちが集まってお
 り、控室で急遽サイン会が
 始まりました。

アンケートでは「迫力が
 すごかった」「音楽を楽しん
 でいる気持ちが伝わってき
 た」といった感想や「また会
 いたい」「また三重に来てほ

しい」という声をたくさん
 いただきました。アルスプ
 ラザでは今後も、実演芸
 術を通して子どもたちに
 忘れられない体験を届け
 ます。



Modétro Saxophone Ensemble

2021年結成。「Modétro」は、「modern (現代風)」と「rétro (古風)」を合わせた造語。バロックから現代を網羅し、その魅力をサクソフォンで伝えたい、という意を込めている。



◀ Modétro Saxophone Ensemble
 Youtubeチャンネル

インフォメーション

館外公演

3月9日(土)発売開始

喜多流 お城公園新能

開催日時：2024年4月27日(土)

開場17:00 開演17:30 終演予定20:00

開催場所：お城公園 特設舞台 津城跡本丸(津市丸之内27)

※雨天の場合は、津リージョンプラザ お城ホールにて開催します。

※会場変更については公演当日15時頃に津市久居アルスプラザウェブサイトに掲載します。

定員：300名(要予約)

料金：[全席自由・税込] 500円 ※3歳未満膝上鑑賞無料



関連講座

3月9日(土)発売開始

能・狂言初心者向けの解説講座「アルス能楽カフェ」

開催日時：2024年4月14日(日) 開講14:00 終了予定15:00

開催場所：カルチャールーム1

講師：長田 郷

定員：25名(要予約) ※未就学児入場不可

料金：[税込] 500円 ※講座当日アルスプラザサービスセンターにてお支払いいただきます。

公演

3月9日(土)発売開始

名探偵! 山田コタロウ ナゾトキシアター

宇宙船からの脱出編

開催日時：2024年5月3日(金・祝) 開場13:30 開演14:00

開催場所：ときの風ホール

定員：80名(要予約)

料金：[全席自由・税込] 一般2,000円

U-15(小学生以上)1,000円 ※未就学児入場不可



公演

3月9日(土)発売開始

アルスBabyプログラム2024

ようこそ絵本の音楽会へ

開催日時：2024年5月12日(日)

開場10:30 開演11:00 終演予定12:00

開催場所：ときの風ホール

料金：[全席指定・税込] 一般1,500円 小学生以下1,000円

※3歳未満膝上鑑賞無料

※授乳室、おむつ替えスペース、ベビーカー預かり所を用意しております。

展覧会

入場無料

季刊誌「アルスの風」装画作家展 ～巡る道～

開催日時：2024年4月6日(土)～14日(日) ※9日(火)は休館日

10:00～17:00(最終入場 16:30)

開催場所:ギャラリー

出展作家:名嶋憲児(2022夏号)、井早智代(2022秋号)

出演者募集

申込受付中

アルスこども創造プロジェクト2024 こどもミュージカル版 シンデレラ キャストオーディション

開催日時：2024年4月6日(土)・7日(日)

①午前(10:00～12:00) ②午後(14:00～16:00)

※申込時に参加希望日時をお伺いしますが、状況によりご希望に添えない場合がございます。

募集対象：小学校4年生以上、18歳以下 ※新年度(2024年度)4月1日時点の学年及び満年齢
持ち物：動きやすい服装・動きやすい靴(内履き)

募集人数：30名程度

出演者参加費：3,000円(税込)

※初回の練習時にサービスセンターにてお支払ください。

本番公演日・場所：2024年8月4日(日) 津市久居アルスプラザ ときの風ホール

練習スケジュール：2024年4月下旬以降の木・金・土日祝

(木・金) 18:30-21:00 (土日祝) 9:00-21:00 で調整中



受講者募集

申込受付中

津市久居アルスプラザ市民ボランティア 「ときの風サポーター」養成講座～基本編～

開催日時：2024年4月20日(土)

開講10:00 終了予定17:30 昼食休憩あり

開催場所：ときの風ホール

講師：杉浦いづみ(アール&キャリア専属講師)

募集対象：高校生以上

持ち物：筆記用具・飲み物・昼食

募集定員：30名程度(要事前申込・先着順)

参加費：無料

※受講後は、実践編として津市久居アルスプラザの主催事業でご活動いただく機会を設けます。

※「ときの風サポーター」への登録の意思に関わらず、どなた様でもご参加いただけます。

ほか

※イベントの詳細・販売・予約方法・募集期間につきましては、会館ウェブサイトをご確認ください。

※2024年2月15日現在の情報です。今後の社会情勢により中止または延期の可能性がございます。ご了承ください。



2024春号 表紙作品

作品タイトル／春醒め

作家／池上 望月 (いけがみみづき)

プロフィール

1992 三重県津市生まれ

2018 尾道市立大学大学院美術研究科修士課程(日本画コース)修了

2018～2022 同大学日本画研究室 助手

現在 日本美術院 院友

2017 尾道市小林和作奨励賞

第3回石本正日本画大賞展 奨励賞

2018 大学院修了制作 大学買上げ

個展「新人選抜 レスポワール展 池上望月」(銀座スル
が台画廊/東京)

2020 再興第105回「院展」奨励賞

その他グループ展等多数

作品解説

春はひと雨ごとに暖かくなり、それに伴って寒い冬を乗り越えた動植物たちが目を覚まし始めます。

そんな「春の雨」と「目覚め」という二つの要素を関連付けて、「春醒め」と題しました。

背景と人物に掛かる模様は桜の木の影です。目覚めの臍げで柔らかな春の空気と、キラキラ降り注ぐ雨を構成して制作しました。

発行・問合せ先／津市久居アルスプラザ指定管理者

株式会社ケイミックスパブリックビジネス

住所／〒514-1136 三重県津市久居東鷹跡町246番地

電話／059-253-4161

FAX／059-253-4171

ウェブサイト／<https://www.tsuhisai-ars.jp>

2024年3月1日発行



 久居アルスプラザ



▲アルスプラザウェブサイト